

令和3年

東与賀まちづくり協議会通常総会資料

期 日 令和3年5月29日（土）

午前9時30分開会

場 所 東与賀農村環境改善センター

2階大研修室



ラムサール条約湿地
東よか干潟

東与賀まちづくり協議会

総 会 次 第

1 開会のことば 副会長 富吉宣仁

2 会長あいさつ 東島清司

3 来賓のあいさつ 佐賀市東与賀支所長 江口浩正

4 議長選任
◇資格審査

5 議 題

第1号議案 令和2年度東与賀まちづくり協議会事業報告承認について

第2号議案 令和2年度東与賀まちづくり協議会決算報告の承認及び監査報告について

第3号議案 令和3年度役員改選（案）について

第4号議案 令和3年度東与賀まちづくり協議会事業計画（案）について

第5号議案 令和3年度東与賀まちづくり協議会収支予算（案）について

第6号議案 東与賀まちづくり協議会規約の一部改正（案）について
東与賀まちづくり協議会規約第4条第2項に定める
別紙：構成団体及び構成員数は、次のとおりとする。

6 その他

7 閉会のことば 副会長 副島美智子

第1号議案

平成2年度東与賀まちづくり協議会事業報告

月 日	事 業 内 容	備 考
4・14	安全・安心部会	改善センター
20	まちづくり協議会役員会	〃
22	まちづくり協議会広報委員会	〃
28	シチメンソウまつり実行委員会	東与賀支所
5・7	まちづくり協議会会計監査	改善センター
24	令和2年まちづくり協議会総会（書面決議）	
6・8	地域の活性化部会	改善センター
9	自然・環境部会	〃
15	東与賀校区敬老会実行委員会	東与賀支所
7・3	東与賀校区自主防災会本部打合せ会	改善センター
7	健康・福祉部会	〃
11	人のつながり部会	〃
13	地域の活性化部会	〃
14	自然・環境部会	〃
14	安全・安心部会	〃
15	シチメンソウまつり実行委員会	東与賀支所
20	東与賀校区自主防災会本部役員会・総会	改善センター
21	まちづくり協議会役員会	〃
8・5	健康・福祉部会	〃
8	人のつながり部会	〃
11	安全・安心部会	〃
18	まちづくり協議会役員会	〃
20	シギの恩返し米プロジェクト会議	〃
21	東与賀校区敬老会実行委員会	〃
26	コスモスの種まき	東よか公園西側
29	アクトクリーン海岸清掃	東与賀海岸
9・8	中学1年自然観察会事前打合せ会	東与賀中学校
8	安全・安心部会〃	改善センター
8	自然・環境部会	〃
14	地域の活性化部会	〃
15	まちづくり協議会役員会	〃
24	子どもの育成部会	〃

月 日	事 業 内 容	備 考
9・24	中学1年生野鳥観察・生き物観察事前学習会	中学体育館
10・5	健康・福祉部会	改善センター
5	中学1年生野鳥観察・生き物調査	東よか干潟
13	自然・環境部会	改善センター
13	安全・安心部会	〃
16	東よか干潟ビジターセンター「ひがさす」内覧会	「ひがさす」
20	まちづくり協議会役員会	改善センター
20	東よか干潟ビジターセンター「ひがさす」オープン	「ひがさす」
29	東与賀校区敬老会実行委員会	保健センター
29	東与賀校区社協準備委員会	〃
11・10	安全・安心部会	〃
10	自然・環境部会	〃
12	小学5年生東よか干潟自然観察会事前学習会	小学校
17	まちづくり協議会役員会	改善センター
18	小学5年生東よか干潟自然観察会	東よか干潟
19	東与賀校区社協設立準備委員会	保健センター
28	支えあいのまちづくりフォーラム	改善センター
12・4	東与賀校区社協設立準備委員会	保健センター
5	健康・福祉部会	改善センター
8	自然・環境部会	〃
8	安全・安心部会	〃
15	まちづくり協議会役員会	〃
17	東与賀校区社協設立準備委員会	保健センター
19	シチメンソウ種まき	東よか干潟
25	シギの恩返し米プロジェクト会議	改善センター
R3-1・10	東与賀校区成人式	東与賀文化会館
19	まちづくり協議会役員会	改善センター
20	東与賀校区社協設立準備委員会	保健センター
30	令和2年度佐賀市地域づくり交流会	嘉瀬公民館
2・8	地域の活性化部会	改善センター
9	安全・安心部会	〃
9	自然・環境部会	〃
16	まちづくり協議会役員会	改善センター
2・18	東与賀校区社協設立準備委員会	保健センター

月 日	事 業 内 容	備 考
2・20	大凧作り・・・地域の活性化部会他	「ひがさす」
2・26	東与賀校区社協設立総会	保健福祉センター
3・9	自然・環境部会	改善センター
3・16	まちづくり協議会役員会	〃
18	東与賀校区社協役員会	保健福祉センター
24	シチメンソウまつり実行委員会・運営委員会	〃
25	東よか干潟環境保全及びワイズユース検討協議 会拠点施設検討部会の開催	「ひがさす」 レクチャールーム

令和2年度東与賀まちづくり協議会事業報告書

令和2年度東与賀まちづくり協議会では、新型コロナウイルス感染防止対策をとり、新しい生活様式に対応したまちづくりに取り組んで参りました。

しかし、依然コロナの感染は収束することなく、新たな変異ウイルスによる感染が拡大する状況にあり早急なワクチン接種の対応が望まれるところであります。この様にコロナ禍で厳しい社会現象ではありましたが、地域の宝でもありますシチメンソウが、一昨年立枯れから色んな対策や処置等が講じられ、今年は回復の兆しを見せ見事な紅葉を観ることができました。これも行政を始め沢山の方たちの協力のお陰だと深く感謝いたしています。

また、まちづくり協議会としてこれまで取り組んできました、東よか干潟のラムサール条約登録ではありましたが、この度、東よか干潟の拠点施設として東よか干潟ビジターセンター「ひがさす」が完成し、10月20日にオープンいたしました。このことは私たち地域の者にとりましては大変喜ばしいことです。

今後まちづくり協議会としても、これらの施設を有効に活用し、さらなる地域の活性化に繋げていければと願っています。

◎各部会の事業報告

◇人のつながり部会 結（つながり）・「ふれあいがあるまち」

コロナ禍にあって校区内での行事が殆ど中止になる中で、東よか干潟の拠点施設、東よか干潟ビジターセンター「ひがさす」が令和2年10月20日開館しセレモニーが開催されました。

人のつながり部会では、赤い帽子に赤いジャケットで干潟よか公園汐見橋で来客に対し、おもてなしの心であいさつ運動を展開しました。

東与賀海岸には、一昨年立ち枯れから回復したシチメンソウも見事に紅葉し天気も良く最高の彩を見せていました。たくさんのお客様に対し、私たちは最高の笑顔でお出迎えをしました「ひがさす」の展望台から見る景色は最高です。

この展望台から見る有明海の大自然の美しい景色がいつまでも観ることがきることを願っています。



◇子どもの育成部会「子どもの明るい声が響くまち」

今年度の子どもの育成部会では、児童生徒を中心にした「米づくり体験事業」と「夢プラン講演」「小学5年生・中学1年生を対象にした干潟の自然観察会」を計画していましたが、新型コロナ感染防止のために「夢プラン講演」は中止することになりました。

○小学5年生の米づくり体験事業の田植えについては、コロナの関係で農協青年部に植えて頂きましたが、稲刈り、脱穀作業については10月26日（月）実施しました。稲刈りは農協青年部の指導で行われましたが、ノコ鎌を使っての稲刈りは初めての体験する児童が多く怪我をしないか心配しましたが、何とか無事終わることができました

○世界が認めた東よか干潟の自然観察会に中学1年生（78名）が10月5日（月）に、小学5年生（86名）が11月18日（水）にそれぞれ参加し、干潟の生きもの調査、野鳥観察を行いました。これらの体験学習で東よか干潟の価値や魅力・環境保全の大切さについて学んだことを多くの人に伝えてもらいたいと思っています。



◇安全・安心部会「安全・安心で元気に楽しく暮らすまち」

災害時に市町村が発令する避難勧告を廃止し、避難指示が一本化されます。この法改正に併せて、防災情報を五段階に分類する、大雨・洪水レベルを改定し、今年の梅雨時から運用を目指します。住民への呼びかけを簡略化し、風水害で逃げ遅れるのを防ぐ狙いです。安全・安心部会では毎月定例会を開いて、各地区の防災情報を共有しています。また、町内の見守り活動を年間2~3回実施しています。町民の方の安全・安心のために地域での見守り、皆様のご協力をよろしくお願いします。



◇地域の活性化部会「人が集まり交流が盛んで活気あふれるまち」

毎年9月に計画をしていました「夕暮れコンサート&干潟の十五夜を観る会」、また、2月に予定をしていました「新春親子凧揚げ大会」の何れも新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から中止することになりました。来年のためにもコロナを吹っ飛ばそうと言う思いから、自然・環境部会、人のつながり部会と一緒に、山田先生（市環境政策課）の指導の下、昨年10月にオープンしました、東よか干潟ビジターセンター「ひがさす」で大凧作りに挑戦しました。風が強くと大凧は思っていたようには上りませんが、来年こそはコロナも収束し、子どもたちと一緒に楽しく凧あげ大会ができることを祈っています。



◇自然・環境部会「四季が見える自然の宝を守るまち」

○自然・環境部会では、子どもの育成部会と協力し、10月5日（月）中学1年生が11月18日（水）には小学5年生を対象にした、東よか干潟の自然観察会を実施、干潟の生き物調査や野鳥観察を行いました。生き物調査では、干潟にいたゴカイやカニ、貝など沢山の生き物がいることに気づき驚いていました。野鳥観察では身近で色んな野鳥を観ることができ、また、野鳥の会の先生から鳥の名前について詳しく説明を受けて大変喜び双眼鏡を覗いていました。



○東与賀海岸に群生しているシチメンソウの保全活動にも取り組みました。

一昨年立ち枯れをして厳しい状況にありましたが、色んな対策を講じられ昨年、今年とボランティア等の協力得て2回の種まきを実施、今年は少し回復の兆しが見られ秋には素晴らしい紅葉を見ることができました。



○シチメンソウを育てる会に協力し毎年シチメンソウまつりに彩を添えるために干潟よか公園西側にコスモスの種まきをしています。今年はコロナ禍にあり残念ながらシチメンソウまつりは中止となりましたが、コスモスはきれいに咲き誇りました。



○シギの恩返し米プロジェクトが「九州農政局長賞」を受賞

東よか干潟が2015年にラムサール条約に登録、この基本理念であるワイズユース（賢明な利用）の地域ブランド米「シギの恩返し米」として取り組んでいます。この度、生物との共生を目指した農業を推進してきた「シギの恩返し米プロジェクト」が未来につながる持続可能な農業推進コンクールにおいて（九州農政局主催）最高賞の九州農政局長賞を受賞しました。



◇健康・福祉部会「元気・笑顔あふれるまち」

令和2年度の健康・福祉部会の事業は、他の部会と同様にコロナ感染症対策ためラジオ体操会、健康料理教室を中止することになりました。唯一「支えあいのまちづくりフォーラム」については、令和2年11月28日（土）東与賀農村環境改善センターで開催しました。～安心して住み続けられる東与賀～をテーマに、みやき町社会福祉協議会生活支援コーディネーター木下里美さんから基調講演があり、みやき町内3校区の第2層協議体（日常生活圏域の中で、身近な地域での助け合いの仕組みを作るため、課題や資源の情報収集をし、解決策を検討する場）の発足までの状況や活動について、詳しくお話をして頂きました。

次に、みやき町の取り組みについて、木下さん、同じ社協の田中聖吾さん、甲斐利恵さん、「よかよか三根」代表の中島美砂子さん、おたっしや本舗東与賀の北村佳奈子さんによる、いつまでも住み慣れた町で暮らすことについて、分かりやすい寸劇がありました。最後に、第2層協議体代表の中島美砂子さんから「よかよか三根」の活動についてお話があり、気軽に集える場所づくりから始めようと集いの場を開所され活動されています。また、「正解なんてない一人じゃない仲間がいる、体当たりで挑戦してみることが大切」とお話を締めくくられました。今回のフォーラムを通じて、これからも安心して住み続けられる東与賀になるように、自分たちが住んでいる地域は、みんなで支えあっていくことが必要であると思いました。みなさんも安全で安心して住み続けられる東与賀をお一人お一人考えて頂き、地域で支えあっていきましょう。



第2号議案

令和 2年度 東与賀まちづくり協議会収支決算書

【収入の部】

(単位:円)

項目	当初 予算	補・更正後 予算(A)	決算額 (B)	増減額 (B-A)	備 考
補助金	1,515,000	1,515,000	1,515,000	0	コミュニティ活性化事業補助金
補助金				0	
補助金	50,000	50,000	50,000	0	地域元気アップ事業補助金
雑収入	101,000	1,000	11	△989	貯金利息
前期繰越金	386,022	386,022	386,022	0	寄附金他 81,269円
合計	2,052,022	1,952,022	1,951,033	△989	

【支出の部】

(単位:円)

項目	当初 予算	補・更正後 予算(A)	決算額 (B)	増減額 (A-B)	備 考
(1) 事業費					
自然・環境部会	100,000	100,000	71,579	28,421	コスモス種まき 東よか干潟自然観察会
安全・安心部会	100,000	100,000	6,650	93,350	お茶代他
子どもの育成部会	185,000	185,000	67,585	117,415	東よか干潟自然観察会
	50,000	50,000	52,162	△ 2,162	農業体験学習他
健康・福祉部会	130,000	130,000	38,791	91,209	支えあいのまちづくりフォーラム講師謝礼他
人のつながり部会	90,000	90,000	5,040	84,960	あいさつ運動推進費(切手代・お茶代)
地域の活性化部会	290,000	190,000	109,218	80,782	大風づくり・風揚げ大会用ゼッケン・ポット
計	945,000	845,000	351,025	493,975	
(2) 事務費					
賃金	380,000	390,000	386,400	3,600	アルバイト賃金(時給 800円)
役員活動費	280,000	260,000	229,000	31,000	会長20千円×1名、副会長・事務局長・会計15千円 ×4名、部会長・副部会長・監事10千円×14名 費用弁償
備品購入費	20,000	20,000	0	20,000	
印刷・通信・消耗品費	230,000	240,000	221,108	18,892	総会費用・協議会だより 年1回・用紙代・お茶代・切手代
計	910,000	910,000	836,508	73,492	
(3) 予備費	197,022	197,022	0	197,022	
(4) 次期繰越金	0	0	763,500	△763,500	市補助金(682,220)寄附金・利息(81,280)
合計	2,052,022	1,952,022	1,951,033	0	

令和2年度東与賀まちづくり協議会会計報告

令和3年5月17日(土) 17:00～東与賀農村環境改善センター
まちづくり協議会事務所において、令和2年度東与賀まちづくり協議会
の会計監査を実施したところ、会計帳簿、領収書等の関係書類は、適正
に処理されていたことを認めます。

令和3年5月17日

監事

氏名 合 満 進 印

第4号議案

令和3年度 東与賀まちづくり協議会事業計画(案)

スローガン

自然豊かであふれる笑顔と思いやりのまち 東与賀

◎事務局の事業

- ① 役員会の開催 (毎月1回)
- ② 総会の開催
- ③ 視察研修の開催
- ④ 広報紙の発行に関する事 (年2回)
- ⑤ その他

◎まちづくり協議会全体で連携して取り組む事業

- ① 校区自主防災会本部と連携し、減災、防災活動の取り組み
- ② ラムサール条約関連の事業を行政と連携して実施する。
 - ・東よか干潟の環境保全、「ワイズユース (賢い利用)」、環境教育啓発活動を実施する。
 - ・小・中学校と連携し、東よか干潟の自然観察会を実施する。
- ③ その他

◎各専門部会が中心となり取り組む事業

(1) 自然・環境部会

事業の目的

夢プランに掲げる「四季が見える自然の宝を守るまち」を目指して、美しい豊かな自然を守る為の活動に取り組み、道路公園の美化と意識の向上を目指す。

- ① 定例部会の開催
- ② 東よか干潟周辺の清掃活動を各種団体と連携し実施する。
- ③ 干潟周辺に「コスモス」を咲かせよう活動を実施する。
- ④ 小・中学校・執行部等と連携し、東よか干潟の観察会を実施する。
小学5年生…11月予定 中学1年生・・・9月予定
- ⑤ その他

(2) 安全・安心部会

事業の目的

夢プランに掲げる「安全・安心で元気に楽しく暮らすまち」を目指して、夜間の危険区域の把握と改善を図る。また、防災教育の実施により、自主防災組織の設立を目指す。

- ① 定例部会の開催（第2火曜日）
- ② 単位自治会の自主防災組織の設立へ向けて、校区自主防災会本部と連携し「出前講座」等を開催
- ③ 防犯、危険個所の把握のため、町内一円の見守り活動を実施する。
- ④ その他

(3) 子ども育成部会

事業の目的

夢プランに掲げる「子どもの明るい声が響くまち」を目指して、明るく元気でいきいきとした子どもを育成するまちづくりを目指す。

- ① 定例部会の開催
- ② 農業の生産から販売までの関わり促進事業（小学5年生）
米づくり（田植え・稲刈り）を通して、子どもたちの育む活動を実施
田植え予定・・・6月下旬 稲刈り脱穀・・・10月下旬
- ③ 夢プラン講演会（中学生、小学6年生を対象）
児童生徒が将来に夢を持てるような講演会を実施する。 11月予定
- ④ 小・中学校・執行部等と連携し、東よか干潟の観察会を実施する。
小学5年生・・・10月予定 中学1年生・・・9月予定
- ⑤ その他

(4) 健康・福祉部会

事業の目的

夢プランに掲げる「家族や地域が、お互いに支えあい元気で安心して暮らせるまちづくり」及び「健康の回復、維持、増進や生きがいづくり等、住民の健康・長寿を支えるまちづくり」を目指して、福祉課題の解決や住民が安心して過ごせる地域になるよう、各団体と協力して見守り活動の充実を図る。

- ① 定例部会の開催
- ② ラジオ体操会の共催事業を実施する。
- ③ 健康・福祉部会だよりの発行（年2回）。
- ④ 健康な体は食生活が基本であるから「健康料理教室」開催 1月予定
- ⑤ 福祉フォーラム等の開催
- ⑥ その他

(5) 人のつながり部会

事業の目的

夢プランに掲げる「結（つながり）・ふれあいがあるまち」を目指して、地域におけるコミュニケーションの充実を図る。

- ① 定例会会の開催
- ② 他の部会や関係団体と連携し、地域の各種行事等において「(あいさつ声かけ)運動」を中心に展開する。
- ③ ラムサール条約登録関連事業に呼応した環境保全活動に取り組む。各種団体と連携を取り、東与賀海岸清掃活動を実施する。
- ④ その他

(6) 地域の活性化部会

事業の目的

夢プランに掲げる「人が集まり交流がさかんで活気あふれるまち」を目指して、人々が集まり、交流ができるよう干潟よか公園と豊かな自然に住民が触れ合う体験を増やし、活気あふれるまちづくりを進める。

- ① 定例会会の開催
- ② 夕暮れコンサート&干潟の十五夜を観る会
干潟よか公園一帯・・・9月予定
- ③ シチメンソウまつりで凧づくり教室を実施する。
干潟よか公園・・・11月上旬
- ④ 第~~5~~⁸回新春親子凧揚げ大会を実施する。
干潟よか公園一帯・・・2月予定
- ⑤ その他

令和3年度 東与賀まちづくり協議会収支予算(案)

(収入の部)

(単位:円)

項目	本年度 予算額	前年度 予算額	比較	摘 要
補助金	1,558,000	1,565,000	△ 7,000	
コミュニティ活性化事業	1,558,000	1,515,000	43,000	
地域元気アップ事業	0	50,000	△ 50,000	
雑収入	101,000	101,000	0	夕暮れコンサートチケット代、預金利息
繰越金	763,500	386,022	377,478	前年度繰越金
合 計	2,422,500	2,052,022	370,478	

(支出の部)

(単位:円)

項目	本年度 予算額	前年度 予算額	比較	摘 要
事業費	1,030,000	945,000	85,000	
自然・環境部会	110,000	100,000	10,000	コスモス畑耕運代、干潟周辺の清掃活動費 ラムサールクラブ支援、消耗品費
安全・安心部会	110,000	100,000	10,000	見廻り活動車使用損料、通信費、町防災組織支援 消耗品費等(用紙代、インク代、お茶代等)、他
子どもの育成部会	255,000	235,000	20,000	干潟の生き物観察・野鳥観察(小学5年・中学1年) 農業体験学習・夢プラン講演
健康・福祉部会	145,000	130,000	15,000	健康料理教室材料代、部会だより発行費用(年2回) ラジオ体操会、支え合いのまちづくり諸経費
人のつながり部会	100,000	90,000	10,000	あいさつ運動推進費・啓発・協賛費 消耗品費等(切手代、用紙代、インク代、お茶代等)
地域の活性化部会	310,000	290,000	20,000	凧づくり教室、凧揚げ大会費用、活動費 夕暮れコンサート&干潟の十五夜鑑賞会、演奏会謝金
事務費	1,240,000	910,000	330,000	
賃金	380,000	380,000	0	アルバイト賃金 800円(時給)
役員活動費	280,000	280,000	0	会長20千円×1名、副会長・事務局長・会計15千円×4名 部会長・副部会長・監事10千円×14名、費用弁償他
備品購入費	140,000	20,000	120,000	パソコン、プリンター購入費他
需用費	190,000	180,000	10,000	協議会だより(年2回)、消耗品、お茶代他
役務費	50,000	50,000	0	通信費他
研修費	200,000	0	200,000	
予備費	152,500	197,022	△ 44,522	
合 計	2,422,500	2,052,022	370,478	

総会（年1回開催）

（案）

役員会（定例的に開催）

会 長 （1名） 富吉 宣仁
副 会 長 （2名） 秀島 隆信
副島 美智子
事務局 長 （1名）
会 計 （1名）
部 会 長 （6名）
副 部 会 長 （6名）

監事（2名）
合満 進
松尾 修

事務局

目標	四季が見える自然の宝を守るまち	安全・安心で元気に楽しく暮らすまち	子どもの明るい声が響くまち	元気・笑顔あふれるまち	結（つながり）・ふれあいがあるまち	人が集まり交流がさかんで活気あふれるまち
部会名	自然・環境部会	安全・安心部会	子どもの育成部会	健康・福祉部会	人のつながり部会	地域の活性化部会
部会長	JA東与賀 内田 武士	協議会の目的に賛同する者 内田 好秋	体協 山田 邦雄	協議会の目的に賛同する者 山田 悦哉	協議会の目的に賛同する小野 北村 晴好	協議会の目的に賛同する者 山田 和由
副部会長	シマノクワを育てる会 平方 幸子	協議会の目的に賛同する者 樋口 博	子どもクラブ 大久保 新		銭太鼓を育てる会 淵田 桂子	商工会女性部 石丸 幸子
	東与賀自治会長会 江口 誠悟	東与賀自治会長会 上瀧 昭	東与賀自治会長会 石丸 静雄	東与賀自治会長会 御厨 秀樹	東与賀自治会長会 坂田 敏之	東与賀自治会長会 馬場 正紹
	東与賀自治会長会 山田 広重	東与賀自治会長会 永尾 正人	東与賀自治会長会 泉 悟	東与賀自治会長会 内田 彦太	東与賀自治会長会 福岡 員則	東与賀自治会長会 秀島 隆信
	東与賀自治会長会 山田 利信	東与賀自治会長会 千住 友二	東与賀自治会長会 本村 良樹	東与賀自治会長会 南里 稔	東与賀自治会長会 松尾 修	東与賀自治会長会 石丸 正規
	東与賀自治会長会 碓 常三	東与賀自治会長会 野田 淳一	東与賀自治会長会 北村 守	東与賀自治会長会 吉原 伸明	東与賀自治会長会 野田 常生	東与賀自治会長会 崎田 良則
	東与賀自治会長会 江口 文夫	東与賀自治会長会 池尻 良行	東与賀自治会長会 南川 藤夫	老人クラブ 碓 和也	老人クラブ 原 ヨシ子	JA東与賀 御厨 悟
	東与賀自治会長会 富吉 博史	東与賀自治会長会 福井 達郎	東与賀自治会長会 堤 一紀	食改 蒲原 素子	消防団 坂田 和文	商工会女性部 石丸 幸子
	老人クラブ 枝永 紀春	東与賀自治会長会 田中 昭則	体協 山田 邦雄	身体障害者福祉協会 山田 昭紀	文化連盟 内田 佐智子	体協 石丸 義弘
	中学校PTA	東与賀自治会長会 田中 善吾	小学校PTA	遺族会 船津丸 守	銭太鼓を育てる会 淵田 桂子	文化連盟 徳久 美津子
	シマノクワを育てる会 平方 幸子	東与賀小学校 岩崎 達義	中学校PTA 徳久 繁樹	体協 笠原 明子	少年育成委員 深川 和昭	シマノクワを育てる会 村山 栄美子

目標	四季が見える自然の宝を守るまち	安全・安心で元気に楽しく暮らすまち	子どもの明るい声が響くまち	元気・笑顔あふれるまち	結(つながり)・ふれあいがあふれるまち	人が集まり交流がさかんで活気あふれるまち
部会名	自然・環境部会	安全・安心部会	子どもの育成部会	健康・福祉部会	人のつながり部会	地域の活性化部会
構成団体	東与賀中学校 北村 健二	東与賀中学校 空閑 宏史	青少健 重松 徹	JA東与賀	JA東与賀 富吉 恵美	佐賀市南商工会 江口 宏彰
	佐賀市南商工会 山田 誠一郎	交通安全協会 田中 善吾	交通安全指導員 淵田 正文	母子保健推進委員 碓 恵子	よいしょクラブ 富吉 恵美	銭太鼓を育てる会 石丸 義弘
	JA東与賀 内田 武士	交通安全指導員 蒲原 弘正	母子保健推進員 鶴田 節子	民生委員・児童委員 北村 富士代	民生委員・児童委員 田中 安友	民生委員・児童委員 園田 博正
	東与賀小学校 荒川 恵美	協議会の目的に賛同する者 小川 伸恵	食改 古賀 陽子	民生委員・児童委員 井手 良博	民生委員・児童委員 松永 英夫	民生委員・児童委員 古川 鈴子
	小学校PTA 平方 康太	消防団 合満 進	よかつ子みまもり隊 野村 文雄	民生委員・児童委員 古賀 穂積	民生委員・児童委員 合瀬 修	民生委員・児童委員 福岡 はつみ
	商工会女性部 山田 由美子	JA東与賀 弥富 弘道	東与賀中学校 中山 三知子	民生委員・児童委員 坂田 寿万子	協議会の目的に賛同する者 北村 晴好	協議会の目的に賛同する者 山田 和由
	民生委員・児童委員 東島 あい子	消防団 伊東 宣尚	東与賀小学校 白濱 勝	東与賀校区社会福祉協議会 富吉 宣仁	協議会の目的に賛同する者 石丸 卓也	協議会の目的に賛同する者 久米 美智子
	民生委員・児童委員 吉田 真理子	消防団 川崎 幸彦	銭太鼓を育てる会 今村 弘子	協議会の目的に賛同する者 大橋 真弓	職員 吉田 浩子	協議会の目的に賛同する者 鶴 悟
	民生委員・児童委員 山田 良子	民生委員・児童委員 副島 龍哉	子どもクラブ 大久保 新	協議会の目的に賛同する者 山田 悦哉		協議会の目的に賛同する者 副島 美智子
	民生委員・児童委員 増田 照彦	民生委員・児童委員 富吉 信行	JA東与賀 古川 友計	協議会の目的に賛同する者 畑瀬 恵美子		
	協議会の目的に賛同する者 吉田 洋子	民生委員・児童委員 富吉 克久	民生委員・児童委員 北村 勢津子	協議会の目的に賛同する者 伊藤 もと子		
	協議会の目的に賛同する者 東島 清司	協議会の目的に賛同する者 内田 好秋	民生委員・児童委員 副島 美津子			
	協議会の目的に賛同する者 石丸 隆幸	協議会の目的に賛同する者 樋口 博	民生委員・児童委員 石丸 早苗			
		協議会の目的に賛同する者 松尾 美鈴	協議会の目的に賛同する者 中溝 則夫			
			協議会の目的に賛同する者 鐘ヶ江 洋			
人数計	22	23(22)	24	20	17(16)	18(17)

東与賀まちづくり協議会規約

(名称)

第1条 この会は、東与賀まちづくり協議会（以下「本会」という。）という。

2 本会の事務局は、東与賀農村環境改善センター内東与賀公民館（佐賀市東与賀町大字田中425番地）内に置く。

(目的)

第2条 本会は、「自然豊かであふれる笑顔と思いやりのまち 東与賀」を目標に掲げ、「東与賀校区の住民相互の交流と親睦を図り、豊かで住みよい地域づくりに取り組むことを目的とする。

(活動)

第3条 本会は、前条の目的を達成するために、夢プランに基づき、次の事業を行う。

- (1) 四季が見える自然の宝を守るまちづくり
- (2) 安全・安心で元気に楽しく暮らすまちづくり
- (3) 子どもの明るい声が響くまちづくり
- (4) 元気・笑顔あふれるまちづくり
- (5) 結（つながり）・ふれあいがあるまちづくり
- (6) 人が集まり交流がさかんで活気あふれるまちづくり
- (7) その他目的達成のために必要な事業

(構成)

第4条 本会は、校区内の各種団体及び東与賀まちづくり協議会の目的に賛同する者をもって構成する。

2 構成団体及び構成員数は別に定める。

(会議)

第5条 本会に、次の会議を置く。

- (1) 総会
- (2) 専門部会
- (3) 役員会

(総会)

第6条 総会は、最高の決議機関で、年1回定期総会を開催するほか、会長が必要と認めた場合又は構成員の3分の1以上の請求があった場合には、その都度臨時総会を開催する。

2 総会は、構成員の過半数の出席により成立し、総会の議事は、出席者の過半数によって決する。

3 総会に出席できない構成員は、その権限の行使を他の構成員に委任することができる。この場合において、受任者の特定ができないときは、会長に委任したものとみなす。

4 総会は次の事項を評議決定する。

- (1) 本会の事業計画及び予算に関すること。
- (2) 本会の事業報告及び決算を承認すること。

- (3) 本会の役員を選任すること。
 - (4) 規約の制定及び改廃に関すること。
 - (5) その他本会に関する基本的事項及び重要事項を決定すること。
- (専門部会)

第7条 本会に、次の専門部会を設置する。

- (1) 自然・環境部会
- (2) 安全・安心部会
- (3) 子どもの育成部会
- (4) 健康・福祉部会
- (5) 人のつながり部会
- (6) 地域の活性化部会

2 専門部会を円滑に進行させるため、各部会に部会長及び副部会長を置く。

(役員会)

第8条 役員会は、協議会の企画運営・啓発及び専門部会の提案事項等について審議する。

(役員)

第9条 本会の役員は次のとおりとする。

- (1) 会長 1名
- (2) 副会長 2名
- (3) 事務局長 1名
- (4) 会計 1名
- (5) 部会長 6名
- (6) 副部会長 6名
- (7) 監事 2名

2 役員任期は2年とし、再任を妨げない。ただし、補欠者の任期は、前任者の残任期間とする。

(役員の仕事)

第10条 役員の仕事は、次のとおりとする。

- (1) 会長は、本会を代表し、会務を総括する。また、会議を招集して議長となる。
- (2) 副会長は、会長を補佐し、会長に事故があるときは、その職務を代理する。
- (3) 事務局長は、本会の運営に伴う事務全般を統括する。
- (4) 会計は、本会の運営に伴う経理を担当する。
- (5) 部会長は、担当部会の運営にあたる。
- (6) 副部会長は、部会長を補佐し、部会長に事故があるときは、その職務を代理する。
- (7) 監事は、本会の会計監査の事務を担当する。

(会議の招集)

第11条 専門部会及び役員会は、会議の長が必要と認めるときに開催する。ただし、構成員の過半数の請求があった場合、会議の長は速やかに会議を招集しなければならない。

(経費)

第12条 本会の経費は、会費、補助金、寄付金その他の収入をもって充てる。

(会計年度)

第13条 本会の会計年度は、毎年4月1日に始まり、翌年3月31日に終わる。

(会計及び資産帳簿の整備)

第14条 本会は、会の収入、支出を明らかにするため、会計及び資産に関する帳簿を整備する。

2 構成員が帳簿の閲覧を請求したときは、正当な理由がない限り、帳簿を閲覧させなければならない。

(監査と報告)

第15条 監事は、会計年度終了後に会計監査を行い、総会に報告する。

(雑則)

第16条 この規約に定めるもののほか、本会の運営に必要な事項等に関しては、役員会で定める。

附則

この規約は、平成25年6月30日から施行する。

この規約は、平成26年5月25日から施行する。

この規約は、平成27年5月24日から施行する。

この規約は、平成28年5月22日から施行する。

この規約は、令和2年5月24日から施行する。

東 与 賀 ま ち づ くり 協 議 会 細 則

第1条 東与賀まちづくり協議会規約第4条第2項に定める構成団体及び構成員数は、次のとおりとする。

団 体 名	構 成 員 数
東与賀自治会長会	32
東与賀町老人クラブ連合会	3
東与賀町子どもクラブ育成会連絡協議会	1
東与賀小学校PTA	2
東与賀中学校PTA	2
東与賀地区民生委員・児童委員協議会	20
東与賀青少年健全育成協議会	1
東与賀町体育協会	3
佐賀市消防団南部方面隊東与賀支団	3
佐賀市母子保健推進員東与賀地区（子育て応援隊）	2
佐賀市食生活改善推進協議会東与賀支部	2
よいしょクラブ（児童館）	1
スポTOMO東与賀（総合型地域スポーツクラブ）	2
佐賀市文化連盟東与賀支部	2
東与賀校区社会福祉協議会	1
シチメンソウを育てる会	2
よかっ子みまわり隊	1
東与賀小学校	3
東与賀中学校	3
佐賀市南商工会	2
佐賀地区交通安全協会	1
佐賀市交通安全指導員会東与賀校区	2
少年育成委員	1
銭太鼓を育てる会	3
おはなしボランティア	1
身体障害者福祉協会	2
佐賀市遺族連合会東与賀町遺族会	1
佐賀市南商工会女性部東与賀支部	2
佐賀県農業協同組合東与賀支部	5
東与賀まちづくり協議会の目的に賛同する者	若干名

附 則

この細則は、平成27年5月24日から施行する。

この細則は、平成28年5月22日から施行する。

この細則は、令和2年5月24日から施行する。

この細則は、令和3年5月29日から施行する。